NO171

ひまわり

☆★今月のひまわり★☆

大阪市委託事業
『つどいの広場・ひまわり』
保育所・今川学園

先月は、最強の寒波が到来し氷が張ったり雪が舞ったり、厳しい寒さでしたね。暦の上では立春を迎えますがまだまだ気温の低い日が続きそうです。空気が乾燥しているこの季節特有の感染症にも、気をつけてくださいね。

寒くて身が縮こまってしまいがちですが、『ひまわり』で元気に遊んでいる子どもさんたちの明るい笑顔を見ているとポカポカしてきます。お母さん方も、子育ての事など情報交換されていておしゃべりも楽しそうです。

いつも暖かい『ひまわり』にみなさん遊びに来てくださいね。春がくるまであと少し・・・待ち遠しいですね。

～鬼の豆入れを作ったよ～

１月３０日（水）『ひまわり』では一足早い「豆まき」をしました。

まず、「だるまさん」と「いないいないばあ」のカードあそびをした後、紙芝居「まめまきまかせて」を見ました。

そして、豆を入れる「カバン」を作ります。好きな色の色紙で鬼を折り、シールで目を貼りました。つのと口はクレヨンで描き、丸めた毛糸を髪の毛にしました。モールを持ち手につけた、紙コップに鬼を貼れば出来上がりです。

「まめまき」のうたを歌い、新聞紙を丸めて作った豆を「カバン」に入れていると、突然「ドン！ドン！ドン！」とドアを叩く音が！様子を見に行ったひまわりの先生が出てきた大鬼に、つかまってしまいました。突然出てきた大鬼に子供たちはビックリ！泣き出す子、お母さんの後ろに隠れる子、みんなで勇気を出して大鬼の口へめがけて「鬼は外！」と豆を投げ入れました。たくさんの豆で大鬼の口の中はいっぱいになり、先生を助けてくれました。最後はみんなで「鬼さんバイバイ！」と手を振ってお別れしました。２月３日の節分にはお家でも豆まきをして、楽しんでくださいね。♪「鬼は外～」「福は内～」♪

✋小麦粉粘土遊びをしたよ✋

１月 19 日(木)今川学園保育士と小麦粉粘土遊びをしました。先生が、白に加えて食紅で赤、青に色付けした３色の小麦粉を作って用意してくれました。お母さんと一緒に粘土に触ると、初めての感触で戸惑う子どもさんもいましたが、カップ、ローラー、型抜きなどの道具を見ると興味が出てきて遊べるようになっていましたね。感触が柔らかくて気持ちがいいのでお母さん方も楽しんでいましたね。後日、「小麦粉粘土遊びコーナー」を設け遊びに来られた子どもさんにも遊んでもらい、みんなで楽しく遊びました。「参加できなかったけど興味があったのでよかったです。」と話されるお母さんもいて、作り方の写メを撮っていかれる方もいました。

【作り方】

＊小麦粉 300g に水 100cc ぐらいを少しずつ入れ混ぜていきます。(分量は目安です。こだわらず好みの量で好みの固さに作れば OK！ですよ)

＊サラダ油を少々入れるとなめらかになります。

＊食紅を混ぜると色粘土にもなってワクワク感が増しますよ。

＊粉に水を足していきベトベトから粘土になっていく様子を見て遊ぶのも楽しいですよ。

＊小麦粉粘土は生ものなのでカビが生えることもあり、長持ちはしませんので気をつけてください。冷蔵庫での保管もいいです。

◇◆ブックスタート◆◇

生後３ヶ月検診時に渡された“引換券”をお持ちいただくと『ひまわり』で「絵本」をお渡しします。

予約が必要ですが、読み聞かせの時間もありますので、どうぞご利用ください。

ひまわり利用日＆時間のお知らせ

毎週　月～金

AM１０：００～PM４：００